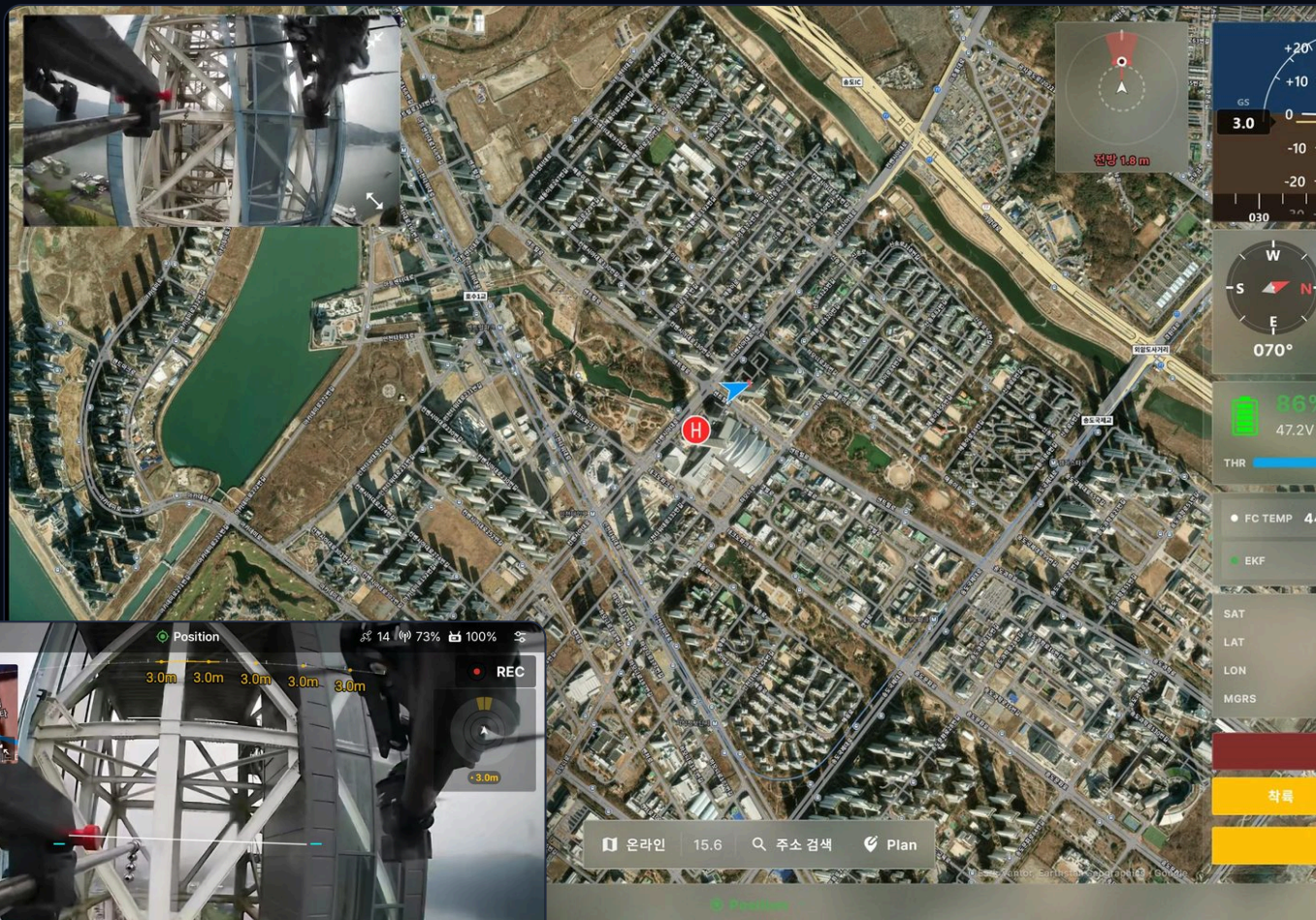


DRT DRONE

DRTView

地上管制ソフトウェア カタログ



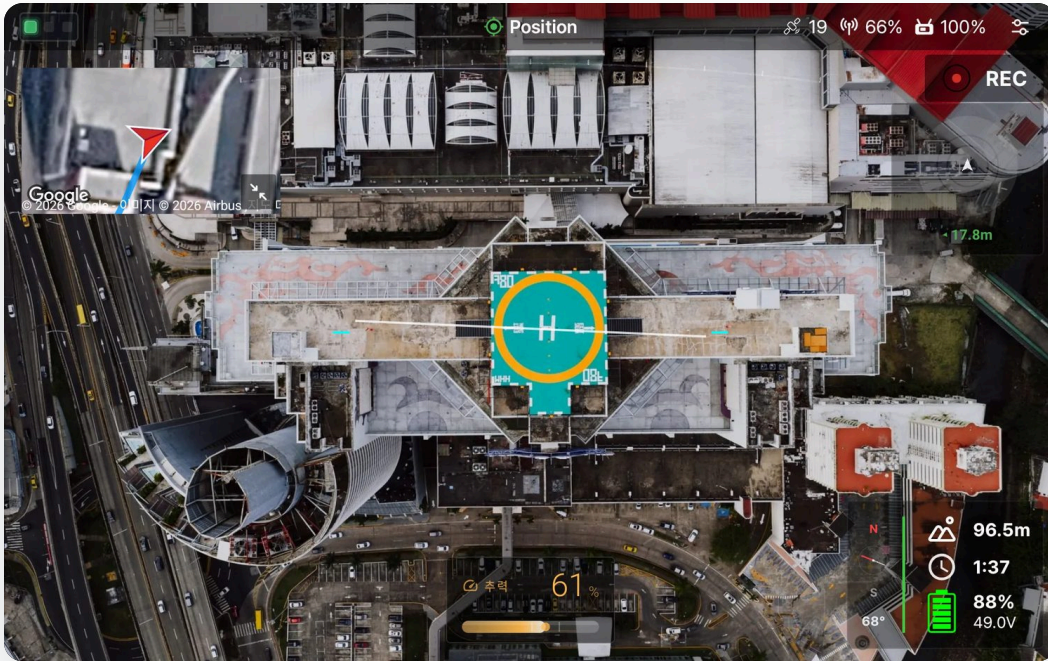
ANDROID

送信機・タブレット

WINDOWS

PC 地上管制

主な特長



01

1つのアプリで2つのプラットフォーム

Android 送信機と Windows PC で同じ方法で運用

02

必要な情報だけを、読みやすく

運用者が今必要な情報だけを表示し、開発ツールは一段階奥に

03

危険は画面と音で真っ先に

障害物までの距離の表示・警告ポップアップ・日本語・韓国語・英語の音声案内

04

地図・空域・飛行計画

飛行軌跡と飛行禁止空域を地図で確認、Windows では測量・回廊・構造物点検のミッション計画

05

オフライン地図

保存した衛星・ラベル地図と GeoTIFF 航空写真で、閉域網でも運用

06

DRT 機体の自動認識

NEXA1・DRT Q・DRT T の専用画面と設定・標準的な PX4 機体も USB・UDP・TCP・Bluetooth で接続

DRTView

DRT が最初から最後まで設計した、PX4 用の地上管制ソフトウェア

汎用の地上管制ソフトは開発者向けに作られているため、すべての情報が一度に表示されます。DRTView は運用者が今必要な情報だけを表示し、開発ツールは一段階奥に置きます。

離陸前の点検から着陸後の記録まで、Android 送信機と Windows PC で同じ方法で運用します。

Android ・ Windows

1つのアプリで2
つのプラットフォーム

1,000 +

扱うパラメーター

日・韓・英

対応言語

4 種類

接続方式 USB ・ UDP ・ TCP ・
Bluetooth



HOME SCREEN · SAFETY

電源を入れれば、 準備が始まります。

機体との接続、映像の受信、バッテリー・衛星の状態を 1 つの画面にまとめ、
機体が判定した始動前チェックの結果を確認してから、ボタン 1 つで飛行を開始します。

始動前チェック

機体が判定した点検結果を、
ホーム画面で項目ごとに確認します。

内蔵ガイド

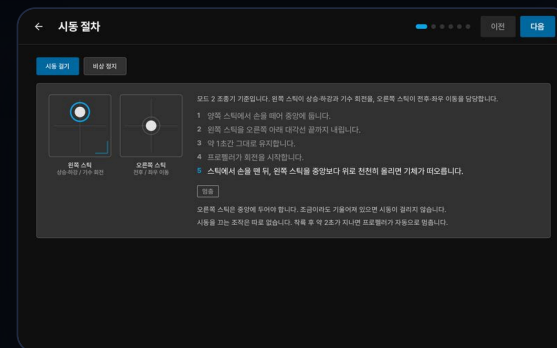
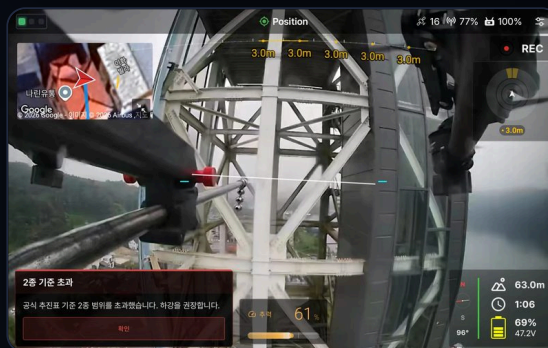
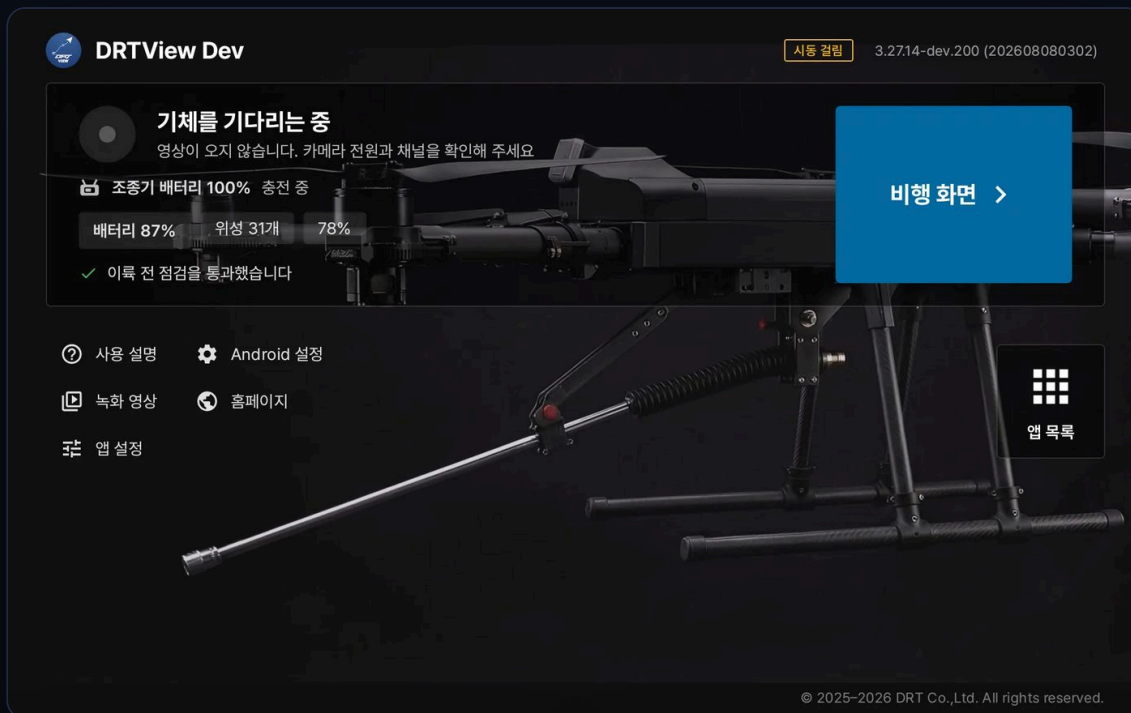
始動手順から警告への対応まで、
送信機の中で読めます。

警告・音声案内

機体の異常と運用限界の超過を、
バナーと日本語・韓国語・
英語の音声ですぐにお知らせします。

通信途絶時の処理

最後の値を保持し、
同じ機体が復帰すると自動で続行します。



FLIGHT SCREEN

映像の上には、 必要な情報だけ。

自社開発の映像パイプラインが H.264 ・ H.265 の映像を低遅延で描画し、飛行情報は画面の端に整理されます。

視線は機体に

高度・飛行時間・バッテリー・推力は、画面の端に整理されます。

障害物までの距離

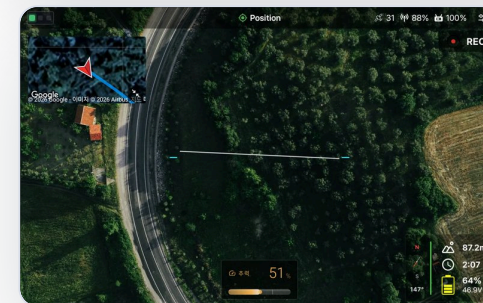
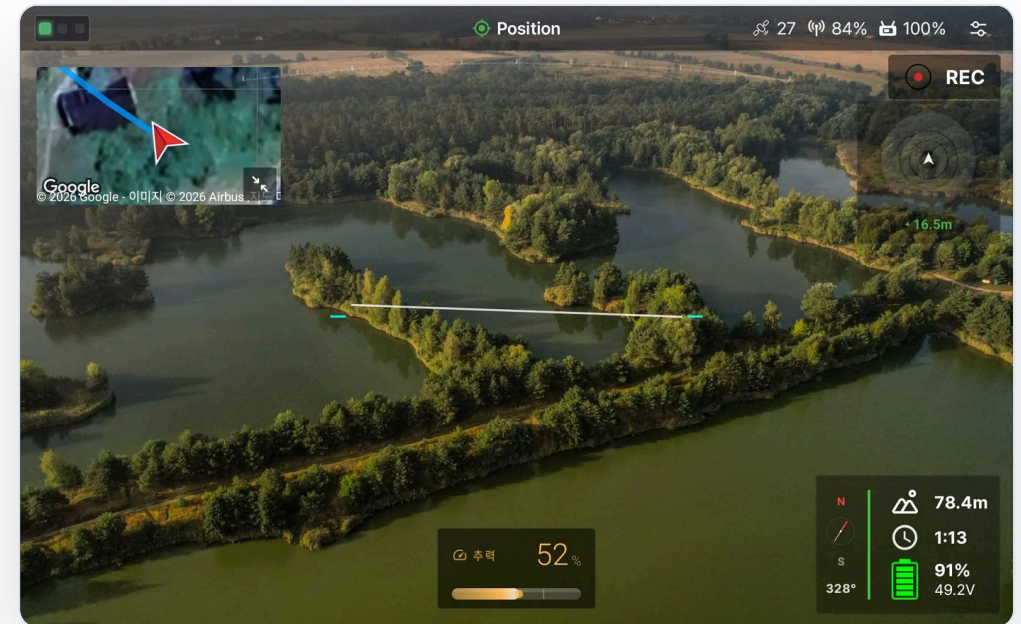
機体が発出した距離を、方向別のリボンと前方の数値で映像の上に表示します。

ジンバル・カメラ・ 録画

同じ画面で操作でき、元の画質での録画もボタン 1 つで行えます。

推力負荷の監視

推力から総重量を推定し、推進力表の範囲を超えると降下を勧告します。



飛行画面 ・ 地図 PIP ・ 高度 ・ 飛行時間 ・ バッテリー ・ 推力 / 前方の障害物距離リボン

MAP ・ AIRSPACE

軌跡と空域が、ひと目で。

リアルタイムの位置と飛行してきた経路が、地図にそのまま残ります。
飛行禁止空域と管制空域は色分けされているため、ほかの資料がなくてもアプリで飛行できるかどうかを判断できます。

飛行軌跡

飛行してきた経路が軌跡として残り、映像は PIP で一緒に見られます。

空域の色分け

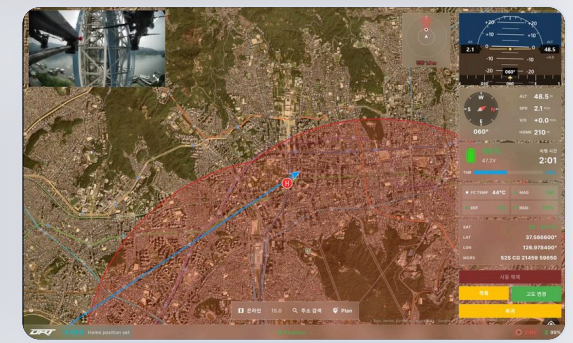
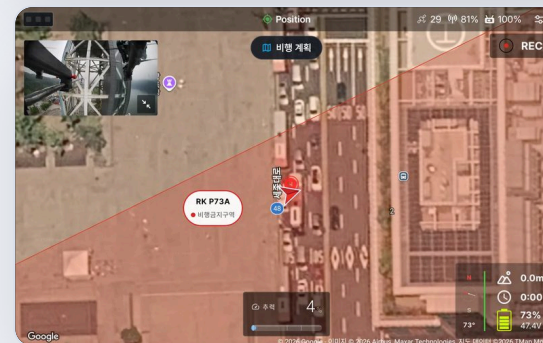
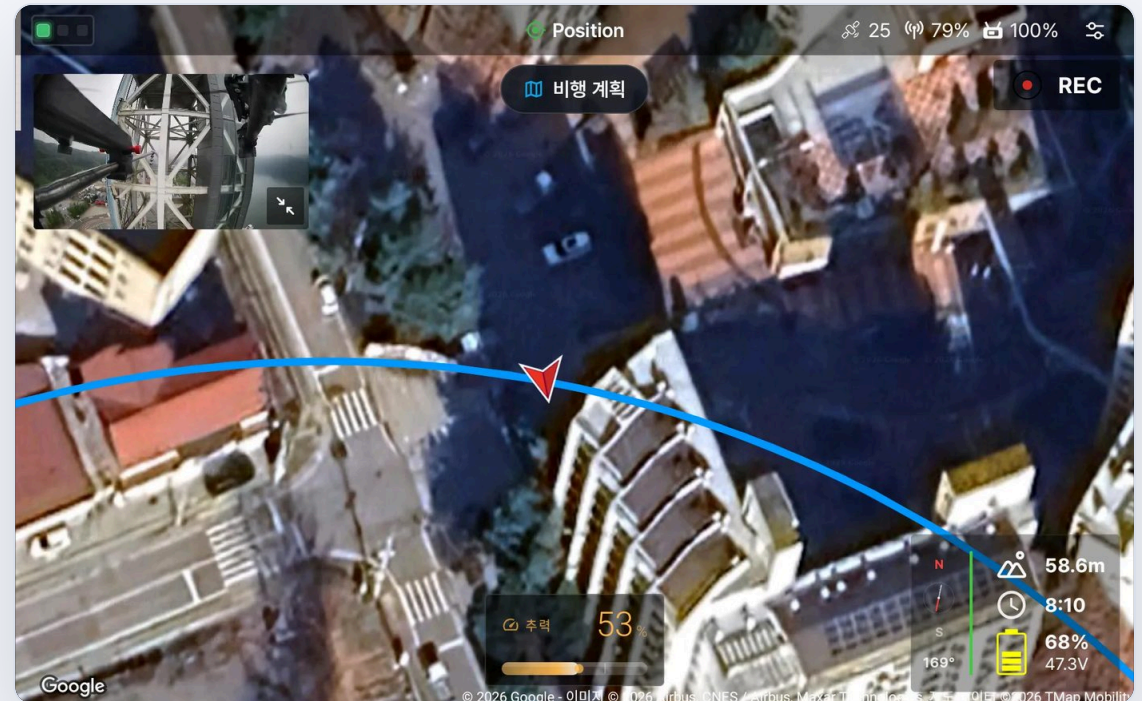
飛行禁止区域・管制圏・飛行制限区域を色で区分します。

区域の情報

長押しすると、区域の名称と区分まで確認できます。

オフライン

一度表示した衛星写真・地名と保存した空域データは、通信なしで再利用します。



SETTINGS ・ FIELD TOOLS

始めるのは簡単、 仕上げは精密に。

機体ごとに専用のかんたん設定があり、さらに深く進むと 1,000 以上の PX4 パラメーターのすべてを開けます。

機体のかんたん設定

プリセット・衝突回避距離・高度制限。DRT Q では操作感エディターでプリセットと応答カーブを選びます。

パラメーターの全一覧

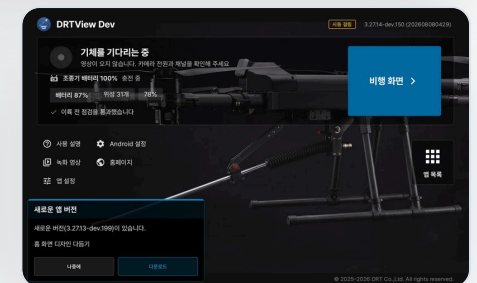
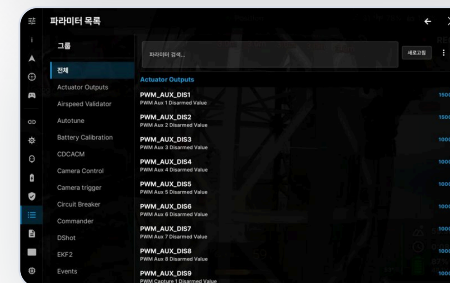
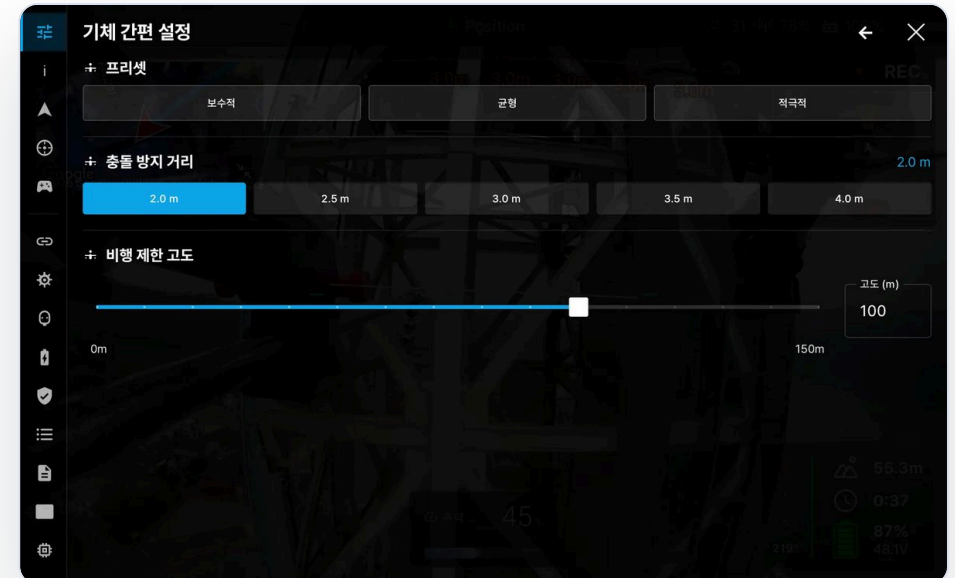
グループの閲覧と検索で開き、適用前に変わる値を比較し、モーターとサーボを 1 つずつテストします。

リモート更新

インターネットに接続するだけで、アプリと機体のパラメーターを最新の状態に保ちます。

飛行記録・ログ

通信記録が送信機に残りサーバーにアップロードされ、機体のフライトログをダウンロードして解析に使います。



機体のかんたん設定 ・ プリセット ・ 衝突回避距離 ・ 高度制限 /
パラメーターの全一覧 / 新バージョン通知

DRTVIEW FOR WINDOWS ・ MISSION

地図の上で描けば、 経路が生成されます。

同じアプリが Windows PC では、
大きな画面とマウスに合わせて動作します。
地図上でミッションの種類を選び区域を描くと経路が生成され、
測量・回廊・構造物点検のミッションを数ステップで計画し、
自動飛行させられます。

ミッションの種類

ウェイポイント・測量区域・回廊・
構造物周回、経路を自動生成

安全設定

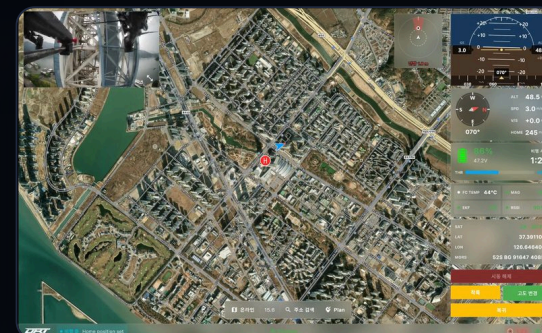
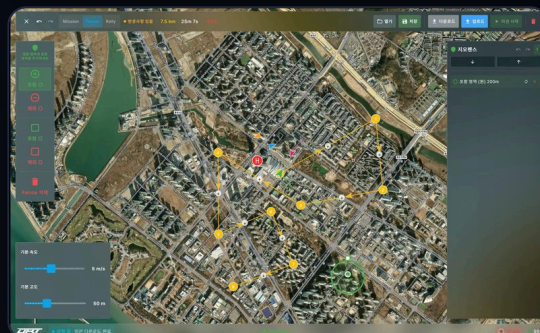
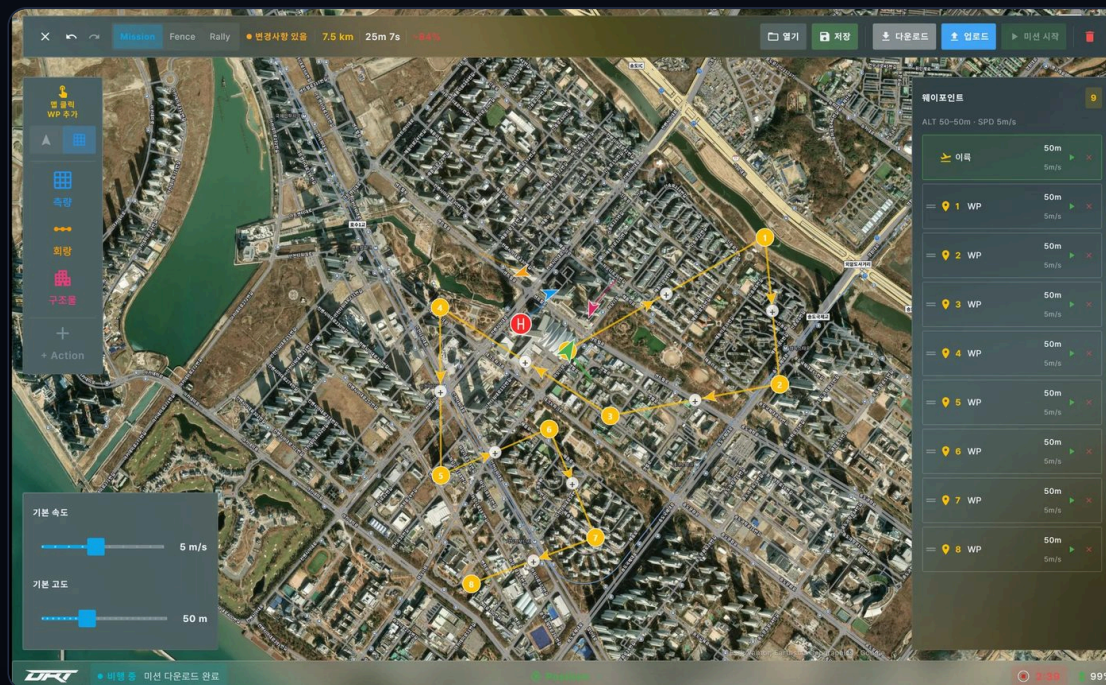
ジオフェンス・
集結地点をミッションと一緒に送信します。

事前確認

距離・時間・バッテリーの見積もりを、
送信前に確認します。

保存・読み込み

.plan
ファイルで同じミッションを反復します。



DRTVIEW FOR WINDOWS ・ OFFLINE MAP

閉域網でも、 保有する航空写真をそのまま。

オンラインのタイル地図に依存する従来のソフトと異なり、閉域網を使う軍・公共機関でも保有する航空写真や地図ファイルをそのまま背景地図として使えます。

対応形式

GeoTIFF・COG ファイルをドラッグ&ドロップします。

自動つなぎ合わせ

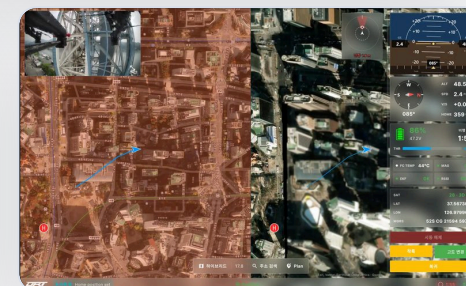
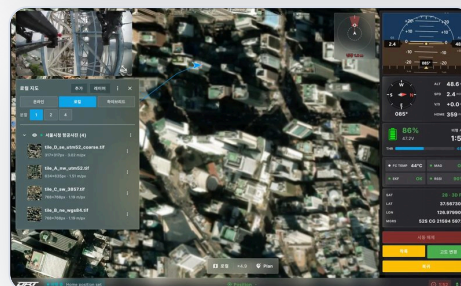
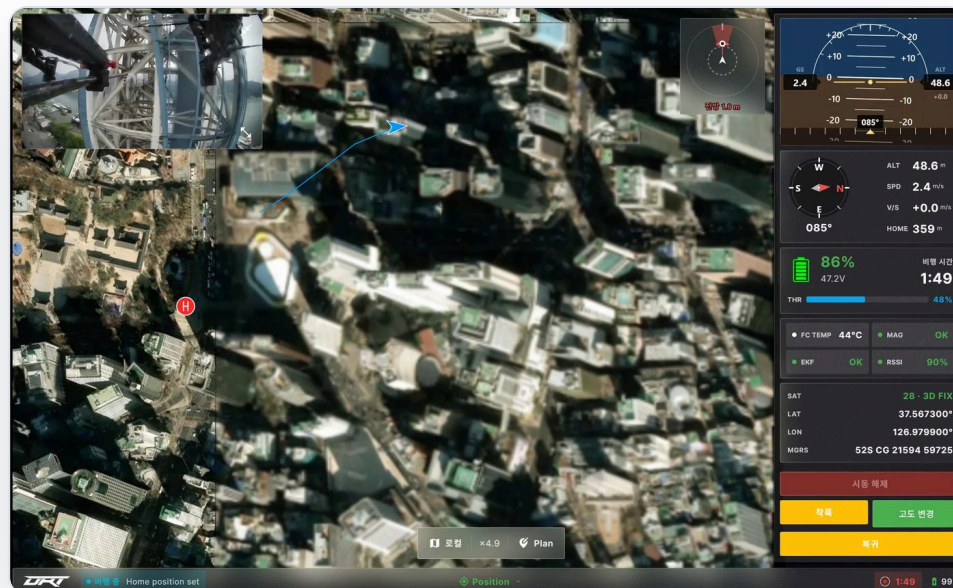
複数枚で作戦区域全体を表示します。

オンライン地図との比較

重ね表示・2・4分割で並べて見られます。

地図保存

一度表示した衛星写真・地名を、通信なしで再利用します。



独自航空写真上の飛行軌跡 / GeoTIFF ファイルの追加 /
オンライン地図と独自地図を並べて表示

DRTVIEW FOR WINDOWS · FLEET · VIDEO

複数の機体を、 一画面で指揮します。

複数機の状態を一画面に並べ、操作する機体だけを選んで指令します。
映像は複数のソースを登録しておき、切り替えて見られます。

機体ごとのカード

状態・バッテリー・モード、
色分けしたマーカーと軌跡

コマンド対象

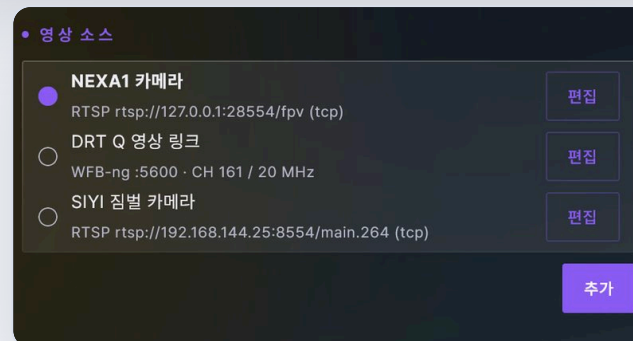
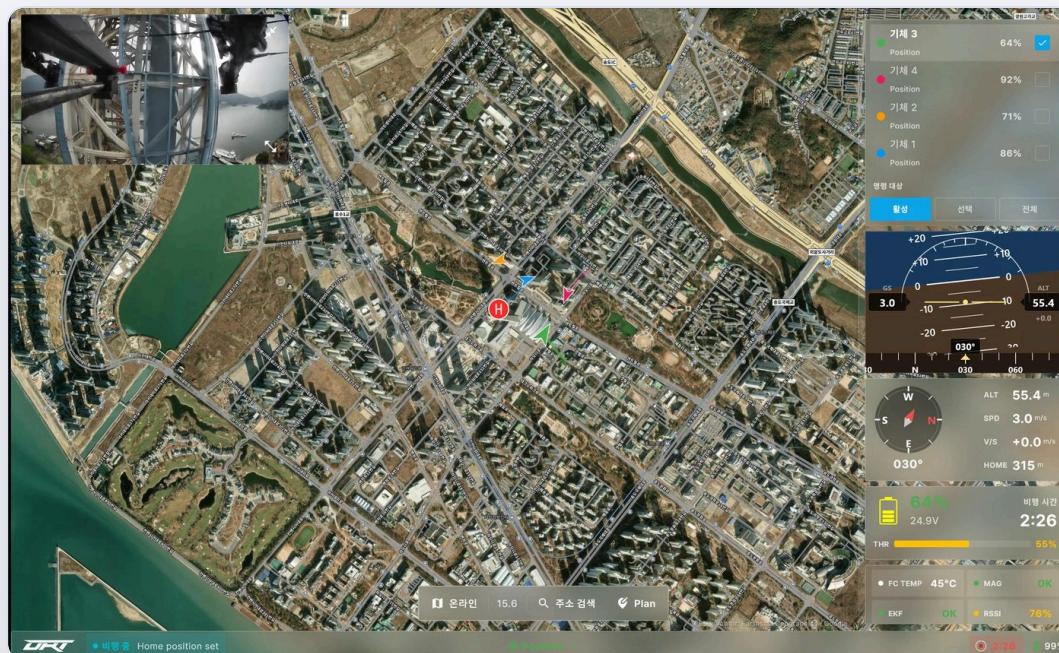
アクティブ機・選択機・全機。
危険なコマンドはアクティブ機だけに送ります。

機体ごとの映像・ 音声警告

機体・カメラごとのソース選択、
画面外の機体のバッテリー・リンク・警告を案内

映像ソース

WFB-ng(OpenIPC) 直接受信・RTSP・UDP
カメラ、再エンコードなしで元画質のまま録画



機体 4 機を接続した画面 / 映像ソース一覧 · RTSP · WFB-ng

CONNECTIONS · DRT AIRCRAFT

DRT の機体に最適化し、標準的な機体にも完全対応。

NEXA1・DRT Q・DRT Tを接続すると、その機体に合った画面と設定が自動で追加され、汎用機能はそのまま使えます。

自動認識

機体がモデルを通知するため選択は不要です。機体サマリーにモデル・スマートシリアル・センサー・安全・電源が整理されます。

機体ごとの設定

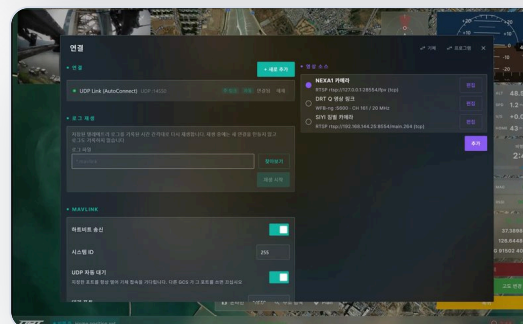
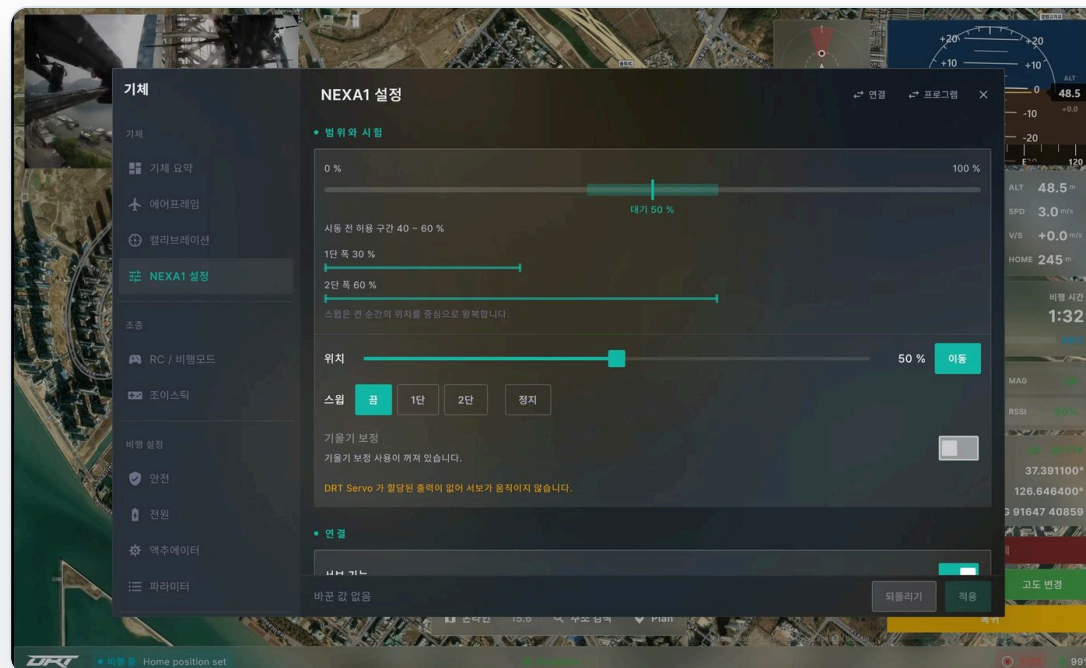
NEXA1 は洗浄作業用の設定タブ、DRT Q は操作感エディターなど、専用画面が開きます。

対応リンク

USB(自動認識)・UDP・TCP・Bluetooth

複数リンク

主リンクが切断しても自動で切り替わり、MAVLinkの署名で操作コマンドを保護します。



製品仕様

プラットフォーム

Android	Android 8.0 以上の送信機・タブレット MK15・RC7・UniRC 7 など・DRT 機体パッケージの送信機にプリインストール
Windows	Windows 10 以上 64 ビット 管理者権限なしでインストール・自動更新
言語	日本語・韓国語・英語 (画面・警告・音声案内)

機体 ・ 接続

機体	PX4・MAVLink 機体 DRT 機体 (NEXA1・DRT Q・DRT T) を自動認識、専用画面・設定
リンク	USB(自動認識)・UDP・TCP・Bluetooth
複数リンク	主リンク切断時に自動切替・MAVLink 署名・他ソフトへ転送 (Windows)
複数機	機体ごとのカード・コマンド対象の選択・機体ごとの映像 (Windows)

映像

コーデック	H.264・H.265 自社開発の映像パイプライン
ソース	RTSP・UDP カメラ WFB-ng(OpenIPC) 直接受信・USB 受信機 (Windows)
録画	再エンコードなしで元画質のまま保存・送信機で再生

画面は実際のアプリ画面です。バージョンにより構成が異なる場合があります。

地図 ・ 空域

オンライン地図	衛星・ラベル地図、 一度表示した範囲は保存してオフラインで再利用
独自地図	GeoTIFF・COG 航空写真、自動つなぎ合わせ、重ね表示・2・4 分割の比較 (Windows)
空域	飛行禁止区域・管制圏・飛行制限区域の色分け、名称・ 等級の表示、オフラインデータ
住所検索	道路名・番地の一部で検索、オフラインの住所データ (Windows)

ミッション飛行 (WINDOWS)

ミッションの種類	ウェイポイント・測量区域・回廊・構造物周回、 経路を自動生成
安全 ・ 確認	ジオフェンス・集結地点の送信、距離・時間・ バッテリーの見積もり、.plan の保存・読み込み

設定 ・ 運用

パラメーター	1,000 以上・グループ・検索・適用前の比較・モーター・ サーボのテスト
かんたん設定	機体ごとのプリセット・衝突回避距離・高度制限・送信機・ ジョイスティックのウィザード
安全表示	障害物距離リボン・警告ポップアップ・音声案内・ 推力負荷の監視・通信途絶時の処理
記録	リモート更新・飛行記録の自動保存・ フライトログのダウンロード・ログ再生 (Windows)

Thank you

WEB drttdrone.com

MAIL drt@drttdrone.com